

誰もが安心・安全に利用できる公共交通を！

みんなで語るつどい

鉄道駅舎の改札・ホーム要員が大幅に削減される中、完全無人化駅は全国で51%に上り、有人駅でも時間帯無人駅が増えています。大阪メトロなどの自動改札では、ICカード専用機が主流となって、磁気カードの障害者無料乗車証では乗降できない改札口まで生まれています。障害のある人が安心・安全に公共交通を利用することへの不安や不便の声が広がってきています。

合理化・効率化が最優先される中、いま鉄道やバスなどの公共交通機関に何が起きているのか。実態を交流して国の交通政策の問題点を明らかにするとともに、運動の課題を共有していくために「みんなで語るつどい」を開催いたします。ぜひご参加ください。



<プログラム>

○講演 移動権保障に向けた交通政策の課題（仮題）

講師／**宮本 岳志** さん（前衆議院議員）

○参加者の実態交流・発言

○交流のまとめと行動提起

日時 2025年 **3**月 **2**日（日）
13時30分～16時40分（終了予定）

会場 **大阪産業創造館 5階研修室E**
大阪市中央区本町1-4-5
堺筋本町駅下車徒歩5分

リモート（Zoom）アクセス情報
ID 873 4218 4018 パスコード 0302



主催／ 障害者（児）を守る全大阪連絡協議会（障連協）
きょうされん大阪支部
大阪視覚障害者の生活を守る会
大阪肢体障害者団体連絡協議会
問合せ／TEL 06-6697-9005 FAX 06-6697-9059
E-mail shiomi@npo-osc.com（障連協：塩見）